

記入例（申請書はすべてA4片面で提出）

（様式第1号）（3）（第4条関係 次世代文化芸術活動助成事業）

令和3年度埼玉県文化振興基金助成金交付申請書
beyond2020 プログラム 認証申請書

令和3年2月11日

埼玉県知事 ○○ ○○ 様

規約・会則上の団体の所在地を記入

所在地 〒330-9301
さいたま市浦和区高砂3-15-1

名称 特定非営利活動法人
埼玉○○△△△

代表者 職・氏名 代表
埼玉太郎

代表者の役職も記入してください。

連絡担当者氏名 基金 花子
電話 048-0000-0000

下記により、令和3年度埼玉県文化振興基金助成金の交付を受けたいので、補助金等の交付手続等に関する規則第4条の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。
併せて「beyond2020プログラム」の認証を申請いたします。

記

1 事業名

子ども体験教室
「琴ミニコンサート&体験コーナー」

附表1の事業計画書と同じ事業名を記入

2 事業費総額

294,800円

2、3とも
附表2の収支予算書と
同じ額を記入

3 助成金交付申請額

200,000円

4 事業計画書（附表1）

5 収支予算書（附表2）

6 添付書類

添付書類手引き P6
8 申請時の提出資料（2）参照
※原則A4片面印刷

- （1）文化団体等の定款又は規約
- （2）文化団体等の名簿等

埼玉県文化振興基金助成事業計画書

1 申請事業の概要

事業名★	子ども体験教室「琴ミニコンサート&体験コーナー」		
実施期日等★	令和3年11月1日～令和3年11月1日(1日間)		
部門名	<input checked="" type="checkbox"/> 子ども・若者文化芸術体験部門 <input type="checkbox"/> 文化芸術活動人材育成部門		
事業の目的	県内小学生を対象にミニコンサートと体験を行う事により、普段文化芸術に触れる機会の少ない子ども達に生の文化芸術を体験してもらう。		
事業内容 (300字程度) ★	埼玉〇〇△△△は、さいたま市を中心に活動する特定非営利活動法人です。未来を担う子ども達に日本の楽器である琴に親しんでもらうことを目的に、ミニコンサートと体験コーナーを開催します。 ミニコンサートでは、プロの演奏家が「〇〇〇〇」などを演奏します。体験コーナーでは、子ども達が実際に琴に触れ、音を出してみます。日頃なかなか触れることのできない琴について、プロの生演奏を聴き、演奏を体験することによって、琴に興味を持つきっかけを作ります。会場はバリアフリー対応で車いす観覧席も確保します。		
期待される効果	子ども達にプロの生演奏を聴かせ、体験してもらうことにより、豊かな心や創造性を育む。		
参加者数等★	(参加・出演・出品者数等)	40人	(来場者・鑑賞者数等) 40人
会場(客席数)★	さいたま文化センター 音楽室 (住所) さいたま市〇〇区□□〇-〇-〇 (客席数) 40席		
入場料★	大人200円、子ども100円		
事業の対象範囲 (地域、対象者)★	〇〇市及び周辺市町村 小学生(30名)と保護者(10名)	当該事業の 過去の実施回数	3回

該当する部門に
チェックを入れる。

★は、beyond2020プログラム情報として、ホームページ(埼玉県・文化庁等)で情報発信される項目です。

今回申請される事業と同様の事業を
過去に実施した回数を記入

2 申請団体の概要

申請団体	ふりがな 名称★	とくていひえいりかつどうほうじんさいたま 特定非営利活動法人埼玉〇〇△△△		
	所在地	代表者住所と同じ		
代表者	役職名	代表		
	ふりがな 氏名	さいたま たろう 埼玉 太郎		
	住所	〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1		
	電話	048-830-2882	FAX	048-830-4752
必ず連絡がとれる連絡先を記入してください。 連絡担当者 (書類送付先)	ふりがな 氏名	ききん はなこ 基金 花子		
	住所	〒330-1111 さいたま市〇〇区〇〇1-1-1		
	電話	048-〇〇〇-〇〇〇〇	FAX	048-〇〇〇-〇〇〇〇
	携帯	090-〇〇〇〇-〇〇〇〇	e-mail	a2875-04@pref.saitama.lg.jp
該当する項目にチェックを入れてください。	埼玉県文化振興基金の助成金交付が決定した場合、マークのデータ送付を			
	<input checked="" type="checkbox"/> 上記e-mailあて送付を希望する <input type="checkbox"/> 上記e-mail以外の送付先に送付を希望する (送付先アドレス： <input type="checkbox"/> データ送付は希望しない			
添付資料の会員名簿等(必須)と人数を一致させてください。				
設立年月	平成15年4月	会員数	20人	
活動概況	さいたま市、川口市など県南に在住の10代から60代の男女で構成される。 子どもに文化芸術の場を提供することを目的に設立し、多様な文化の体験を通じて子ども達が心豊かに育つよう、活動を行っている。 主に、毎週月曜日と木曜日の19:00~21:00に〇〇公民館で活動を行っている。			
活動実績		令和元年度 4月 子どもアートフェスタ in スプリング (〇〇公園) 7月 体験教室「演劇鑑賞&体験コーナー」 12月 クリスマスイベント ※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で活動が少ないため、令和元年度の実績を記載		
過去の助成事業	1回 (助成を受けた年度・事業名 H24 体験教室「演劇鑑賞&体験コーナー」)			
添付資料	①規約・会則等 ②会員名簿等 (住所入りのもの) ③申請事業の詳細が判明できる資料 (チラシの案など) ④過去の活動状況を明らかにした印刷物等 (過去の事業のプログラム等)			

★は、beyond2020 プログラム情報として、ホームページ (埼玉県・文化庁等) で情報発信される項目です。

3 事業詳細及び当日の進行

	<input checked="" type="checkbox"/> 以下のとおりです <input type="checkbox"/>別添資料のとおりです
事業詳細及び 当日の進行	<p>○ミニコンサート 開場時間：12時30分 上演時間：13時～13時30分 ～琴演奏家による演奏～ <曲目>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</p> <p>○休憩15分 ○体験コーナー 時間：13時45分～14時45分 <内容> 子どもの琴体験 13：45～14：30 簡単な発表会 14：30～14：45 ～終了～</p> <p>◎琴演奏家兼講師：○○○○ △△△△ □□□□</p> <p>後援 ○○市（予定）</p> <p>※新型コロナウイルス感染症予防対策の内容 施設で定められた感染症予防対策の内容を守り実施いたします。 具体的には、会場入口で、非接触型体温計を使用して入場者の検温と会場内○○箇所にアルコール消毒液を設置し、入場者に消毒を行ってまいります。入場者は必ずマスクをしてもらい、マスクをしない方及び体温が高い方、体調不良の方は、来場をお断りします。 琴演奏家による演奏では、演奏者同士、参加者に距離を離れておこないます。また、体験コーナーでは、体験ごとに手と楽器の消毒を行い、楽器ごとに距離を離して順番に行います。出演者もマスクをしてまいります。 出演者の体調管理を行い、少しでも体調が悪い方は、出演を控えてまいります。控室も出演者のマスクの着用、ドアを常時空けて十分な換気を徹底、出演者の距離を取るなど徹底します。</p>

※事業内容については、できるだけ詳細に記入してください。
 ・構成・曲目・出演者など
 ・開場・開演・終演時間など
 ・後援、協賛などを受ける予定の自治体名など

※講師の経歴をできるだけ詳細に記入してください。別紙も可

※新型コロナウイルス感染症予防対策の内容を具体的に記入してください。

収 支 予 算 書

1 収入の部

収入合計 (D) - (その他収入 (B) + 県助成要望額 (C)) の金額を記入します。

区 分	予算額 (円)	積 算 内 訳
自 己 資 金 (A)	59,800	会の運営費
そ の 他 収 入 (B)	35,000	入場料収入、他の助成金等、その他を足した金額を記入します。
入 場 料 収 入	5,000	大人200円×10人=2,000円 子供100円×30人=3,000円
他 の 助 成 金 等	30,000	〇〇市からの補助金
そ の 他 (広告料、協賛金等)		
県助成金要望額 (C)	200,000	(※)
収 入 合 計 (D)	294,800	支出合計 (E) と一致

(※) 県助成金要望額は、1万円未満切り捨てで20万円を限度額とします。

手引き P8「別表1 助成の対象となる経費」の区分を記入してください。

積算内訳は単価・人数・回数等の積算が分かるように記入してください。

2 支出の部

区 分	予算額 (円)	積 算 内 訳
賃 金	12,000	会場受付7人が賃金 4,000円×3人=12,000円
報 償 費	90,000	講師 (〇〇〇〇) (△△△△) (□□□□) 30,000円×3人=90,000円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">出演者等の名前を記入。</div>
印 刷 製 本 費	37,400	チラシ 17.5円×2,000枚=35,000円 資料コピー代 10円×3枚×80部=2,400円
音 楽 費	44,000	琴借用代 3,000円×8面=24,000円 著作権使用料 20,000円
通 信 運 搬 費	41,400	チラシ発送切手代 (市内小学校あて) 140円×10枚=1,400円 琴運搬費 (業者依頼) 40,000円
広 報 ・ 宣 伝 費	35,000	〇〇新聞△△地域 (挟み込み) 35,000円
会 場 費	14,000	看板代 (入口・舞台) 2,000円 音楽室使用料 (全日・リハ含む) 12,000円
消 耗 品 費	15,000	琴爪代 1,000円×15個=15,000円
保 険 料	6,000	琴に対する保険 6,000円
支 出 合 計 (E)	294,800	収入合計 (D) と一致

事務局使用欄	窓口番号	
	受付番号	
	申請受付日	年 月 日

参加対象者★	<input checked="" type="checkbox"/> 子ども <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 外国人 <input type="checkbox"/> そのエリアにお住まいの方 <input type="checkbox"/> その他 ()		
URL・問合せ先★	URL http://www.saitama.lg.jp/	問合せ先 ☎電話番号 048-830-0000	問合せ先 ✉電子メールアドレス saitama00-△△△△@pref.saitama.lg.jp
認証要件 (必須)	以下の認証要件に関する取組内容を（取組内容欄）に記入してください。 認証要件① 日本文化の魅力を発信する取組 認証要件② 以下のいずれか又は両方（該当にチェック。2点とも該当する場合には、双方にチェック） <input checked="" type="checkbox"/> 障害者にとってのバリアを取り除く取組 <input type="checkbox"/> 外国人にとっての言語の壁を取り除く取組 (取組内容欄) ①日本文化の魅力を発信する取組 本県ゆかりの音楽家によるコンサートを開催 ②障害者にとってのバリアを取り除く取組 会場はバリアフリー対応で、車いす観覧席も確保		
外国語対応★	対応可能な外国語の種別を選んでください <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国語 <input type="checkbox"/> フランス語 <input type="checkbox"/> その他 () 語		
バリアフリー対応★	対応可能なバリアフリー種別を選んでください <input type="checkbox"/> 手話 <input type="checkbox"/> 点字 <input checked="" type="checkbox"/> 車いす <input type="checkbox"/> その他 ()		
ロゴマーク使用方法	印刷物	<input checked="" type="checkbox"/> チラシ <input checked="" type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> 記事 <input checked="" type="checkbox"/> ポスター <input type="checkbox"/> 看板 <input type="checkbox"/> のぼり <input type="checkbox"/> その他 ()	
	映像	<input type="checkbox"/> テレビ番組 <input type="checkbox"/> 動画（会場用） <input type="checkbox"/> 動画（WEBサイト掲載用） <input type="checkbox"/> その他 ()	
	WEB	<input checked="" type="checkbox"/> WEBサイト URL (http://www.saitama.lg.jp/) <input type="checkbox"/> その他 ()	
	販促物・商品	<input type="checkbox"/> 販促物 () <input type="checkbox"/> 商品 ()	
	その他	使用方法について詳細を記入してください。	

★は、beyond2020プログラム情報として、ホームページ（埼玉県・

文化庁等）で情報発信される項目です。

担当者	部署名	企画部
	氏名	基金 花子
	☎電話番号	048-000-0000
	FAX番号	048-000-0000
	✉メールアドレス	a2875-00@pref.saitama.lg.jp

誓約書 兼 同意書

私はbeyond2020プログラムの認証申請の責任者として、事業・活動の主催者である法人・団体が、下記の事項について誓約し、同意をいたします。

記

- 私(私が所属する法人・団体)は、以下のいずれにも該当する者ではありません。
 - 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律(平成11年法律第147号)第8条第2項に掲げる処分を受けている団体及びその役職員又は構成員
 - 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団及び同条第6号に規定する暴力団員
 - (1)及び(2)に掲げる者から委託を受けた者並びに(1)及び(2)に掲げる者の関係団体及びその役職員又は構成員
 - 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条に規定する営業を行う者ただし、特に文化振興等に資すると認証組織が判断した場合はこの限りではない
 - 特定商取引に関する法律(昭和51年法律第57号)第33条に規定する連鎖販売取引を行う者
 - 税法違反(法人税法(昭和40年法律第34号)違反、所得税法(昭和40年法律第33号)違反、地方税法(昭和25年法律第226号)違反(法人事業税、個人事業税))がある者
 - 政治団体若しくはこれらに類する者
 - 前各号に掲げるほか、法令及び公序良俗に反すると認められる行為を行う者
- 前項に反した場合には、認証の取消しを受けることがあることに同意し、当該取消決定を受けた場合には、これに異議を述べず、決定に従います。
また、前項の違反により、埼玉県が損害を被った場合には、その一切を直ちに賠償するものとします。
- beyond2020プログラムへの申請を行うにあたり、埼玉県が作成する「beyond2020プログラム認証要領」及び内閣官房オリパラ事務局が作成する「beyond2020プログラムロゴマークデザインガイドライン」の内容を理解し、これを遵守することを誓約します。
- 情報の取扱いについて
記入した情報は、埼玉県がbeyond2020プログラムの運営及び関連情報の連絡の目的に利用するほか、埼玉県個人情報保護条例に従って取り扱われることに同意します。

埼玉県知事 宛

住所

西暦 ○○○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

さいたま市浦和区高砂3-15-1

法人・団体の名称

埼玉○○合唱団

代表者

埼玉太郎